

とべ おにやんま
飛翔！ 鬼蜻蛉



登別小 HP : http://www.noboribetsu.ed.jp/~nb_info/

登別地区地域学校保健委員会（兼） 登別小中合同学校運営協議会

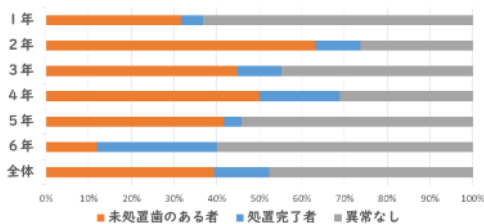
登別小・中学校区の児童生徒の健康の状況と、その改善に向けて協議する標記会議を、平成24年から、実施しておりますが、第13回目を、12月19日（木）に無事実施することができました。

本校と登別中学校の両養護教諭が作成した資料を用いて、両校児童生徒の健康状況や課題、また、取組について説明したのち、参加者が感じている『こことからだの健康改善に向けた取組について』の現状や課題、また、どのように児童生徒の健康・安全を確保していくか、について、積極的な意見交換を行っていただきました。

以下、写真とともに、説明資料の簡単な紹介、また、意見として出た主なものについて紹介します。

参加者の皆様から頂いた、貴重なご意見は、今後に学校運営の改善に生かしてまいります。まことにありがとうございました。

むし歯の可能性のある児童(小学校)



小学校では、未処置歯がそのままになっている児童が多い。
 中学校では、その割合は少ない。
 歯垢残りや、歯肉炎のリスクもあり、丁寧な歯磨きが必要。



学齢が上がると、視力Aの児童生徒は減少。
 視力に合う眼鏡の着用が大切。
 生活リズム、電子メディアとの付き合い方など、要因は？

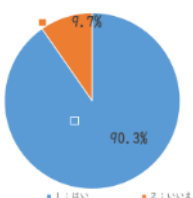
視力の様子（小学校）



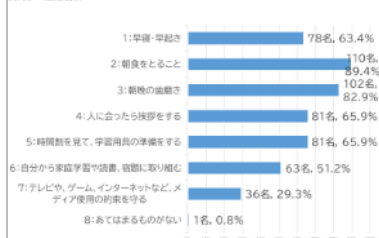
小学校「前期学校評価結果」から（朝食）

R6.7.22

12. 朝ご飯を毎日食べていますか



質問3-4.生活習慣



朝食摂食率は約9割。
 早寝早起きの定着は、児童は約83%、保護者は63%。（20%の意識の差！）
 スマホなど電子メディアは、所持率・使用時間ともに、市内の平均より多い。

影響 1

生活リズムの乱れは、
体や心の不調として現れる



影響 3

心と体は繋がっている(体調を整える)



影響 2

コミュニケーションの苦手意識や
感覚が過敏な場合、心の不調に繋がる傾向



- ・生活リズムは、体や心の調子と繋がっている。早寝早起き、朝食摂食、電子メディアなどなど・・・
- ・情報過多な社会・・・子どもの心も疲れがち。
- ・心の疲れがたまると・・・
体への意識がおろそかになることも。

<両校の取組 (ここでは、登小分のみ紹介) >

アウトメディア読書デー (小学校)

取り組みに対する児童の感想 (3年生)

- 「50問テストの勉強をしたよ」
- 「外で遊んだよ」「お母さんのお手伝いをしたよ」
- 「家で読書をしたよ」
- 「家庭学習を頑張ったよ」「家庭学習をしたよ」
- 「いつもよりたくさん本を読めたよ」

SOSの出し方授業・講座



スマホ安全教室



健康観察

ICTを活用した健康観察



小学校の実践

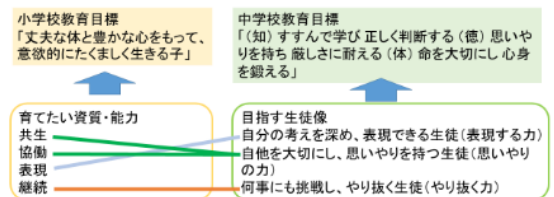
- ・ 学校歯科医による継続的な歯科指導
- ・ オンラインお悩み相談室
- ・ 児童会活動 (歯磨きカレンダー)
- ・ 栄養教諭による食育指導 (2、5年生)
- ・ 3、4年ヤクルトおなか元気教室、1、2年読み聞かせによる排便からの生活習慣

中学校では、専門委員会の活動の充実や、食育の実践の推進で、生徒の健康・安全を推進している。

<グループ交流の際の、主な意見 (一部抜粋) >

- ・ 養護教諭からの説明に、保護者としても納得する部分が多かった。
- ・ 何が何でも学校。という時代でもなくなっているのかもしれない…。しかし、学校は大切な居場所として、子どもが安心して来られるようにする必要がある。
- ・ 保護者の生活リズムが崩れてきているのも影響しているのでは…。
- ・ スマホの普及率が昔に比べて高い。子供の利用率も同様。親が子どものスマホ使用をどこまで制御できるかが大切では。

小中連携の取組



保護者・PTAの皆様、学校運営協議会の皆様、登別地区地域の皆様、これからも、引き続き、登別小・中の子供たちの健やかな成長のために、ご協力をお願いいたします。

<今年度の学校運営協議会の予定>

※ 学校の事情などにより、日程・内容の変更・

第5回 2月27日 (木) 18:00- 中止の可能性もございます。

○後期学校評価結果について ○学校関係者評価について

○次年度の学校経営方針について ※第2回地域いじめ対策委員会を兼ねる

